

ボリューム ライセンス リファレンス ガイド

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1



## 目次

---

はじめに .....	1
Windows 8.1 のエディション、Windows RT 8.1、および関連製品.....	2
Windows 8.1 のエディションと Windows RT 8.1.....	2
ボリューム ライセンスで提供される Windows デスクトップ製品.....	2
Windows 8.1 Pro アップグレード ライセンス.....	3
Windows 8 Pro のお客様の Windows 8.1 Pro の権利.....	3
対象オペレーティング システム.....	3
Windows 8.1 のソフトウェア アシュアランス特典.....	5
Windows 用ソフトウェア アシュアランスと Windows VDA サブスクリプションで提供される主な特典.....	5
Microsoft Desktop Optimization Pack.....	9
Windows VDA の権利.....	10
Windows To Go の権利.....	10
Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL).....	11
Windows 8.1 エンタープライズ サイドローディング.....	12
Windows 8.1 のダウングレード権.....	13
ボリューム ライセンス認証.....	14
キー マネージメント サービスおよびマルチプル アクティベーション キーによるライセンス認証.....	14
Microsoft Active Directory によるライセンス認証.....	14
正規品を取得するためのオプション (Get Genuine).....	15
ボリューム ライセンス プログラムで提供される Windows デスクトップ製品.....	16
ボリューム ライセンスによるライセンスの取得方法.....	16

---

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## はじめに

Windows 8.1 は、ユーザーが求めているエクスペリエンスを提供すると共に、ビジネスに必要となるエンタープライズ クラスのソリューションを提供します。

マイクロソフト ボリューム ライセンスでは、組織が最新の Windows デスクトップ テクノロジーを利用するための最も柔軟かつコスト効率の高い方法をご利用いただけます。お使いの PC を Windows 8.1 にアップグレードしたい、Windows 8.1 Enterprise や Microsoft Desktop Optimization Pack などの追加購入オプションを利用したい、あるいはもっと柔軟に Windows を使用したいなどの、お客様のさまざまなニーズにお応えするオプションを、マイクロソフト ボリューム ライセンスは提供します。

このドキュメントでは、ボリューム ライセンスを通じて提供される製品の概要、アップグレードの対象となる製品に関する情報、および組織で Windows を利用する場合の主な選択肢について説明します。

ここに記載された内容は情報提供のみを目的としており、Windows 8.1 使用許諾契約書、製品使用権説明書、製品表などの他のライセンス関連文書に代わるものでも、優先して適用されるものでもありません。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## Windows 8.1 のエディション、Windows RT 8.1、および関連製品

### Windows 8.1 のエディションと Windows RT 8.1

小規模組織から成長組織、多国籍組織に至る、あらゆる組織のニーズを満たすように設計された Windows のエディションがあります。次の表は、Windows RT 8.1 と Windows 8.1 のコンシューマー エディションおよびビジネス エディションを、入手可能な販売形態別に示しています。

パッケージ製品	PC プレインストール版 (OEM)	ボリューム ライセンス
Windows 8.1 Pro Windows 8.1	Windows 8.1 Pro Windows 8.1* ----- Windows RT 8.1	Windows 8.1 Pro Windows 8.1 Enterprise (ソフトウェア アシュアランスにて入手可能)

\*地域の言語のみのエディションの Windows 8 (Windows 8 Single Language) は、特定の新興市場でのみ提供されます。

### ボリューム ライセンスで提供される Windows デスクトップ製品

以下の製品は、[マイクロソフト ボリューム ライセンス](#)を通じて購入できます。

製品	説明
<b>Windows 8.1 Pro アップグレード</b>	Windows 8.1 Pro は、中小規模の組織ユーザーを対象にしたもので、パフォーマンスやデバイスの選択も妥協することなく、新しいレベルの生産性、セキュリティ、およびモビリティを実現します。その強化された機能を使用すれば、企業ネットワークに容易に接続し、外出先からファイルにアクセスできるだけでなく、データの暗号化など、さまざまな操作を実行できます。Windows 8.1 Pro は企業ユーザーのビジネスに対応しています。
<b>Windows 8.1 Enterprise</b>	Windows 8.1 Enterprise は Windows (ソフトウェア アシュアランス) を通じて提供されます。これには、Windows 8.1 Pro のすべての機能だけでなく、今日の大規模組織におけるモビリティ、生産性、セキュリティ、管理性、そして仮想化のニーズを満たすプレミアムな機能が含まれます。詳細については、後の「 <a href="#">Windows 8.1 Enterprise</a> 」を参照してください。
<b>Windows ソフトウェア アシュアランス (SA)</b>	ソフトウェア アシュアランス (SA) を利用すると、Windows を非常に柔軟に使用することができます。Windows 8.1 Enterprise の利用 (新製品が入手できるようになり次第、利用可能なアップグレードの権利が含まれます)、柔軟性に富む使用権だけでなく、一連のツール、テクノロジー、およびトレーニングが含まれており、Windows への投資を最大限に活かすことができます。
<b>Windows Virtual Desktop Access (VDA) サブスクリプション ライセンス</b>	Windows VDA サブスクリプション ライセンスにより、シンクライアントなどの Windows 用ソフトウェア アシュアランスの対象外のデバイスから、仮想 Windows デスクトップ環境にアクセスする権利が提供されます。 注: VDA の権利も、Windows 用ソフトウェア アシュアランスの特典として含まれません。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

SA または VDA 用 アドオン製品	<b>Microsoft Desktop Optimization Pack (MDOP)</b>	MDOP は、Windows 機能の管理、仮想化を通じた展開の簡略化、およびシステムの問題が発生した後のユーザーの生産性回復に役立ちます。
	<b>Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL)</b>	Windows CSL は、BYOD (Bring Your Own Device: 個人所有デバイスの業務利用) 等のシナリオに対応し、従業員が複数のデバイスで Windows をさらに柔軟に実行できるようにします。

## Windows 8.1 Pro アップグレード ライセンス

ボリューム ライセンスは、企業のお客様にとって既存の PC を Windows 8.1 にアップグレードするコスト効率と拡張性の高い方法です。既存の Windows Pro 搭載の PC をお持ちで Windows 用ソフトウェア アシユアランスを保有されていない場合、ボリューム ライセンス プログラムを通じてアップグレード ライセンスを購入し、Windows 8.1 Pro を利用することができます。

Windows 8.1 Pro は、中小規模のお客様に最適で、Windows 7 Professional および Windows 8 Pro の推奨ハードウェア要件を満たす PC で実行できます。つまり、現在使用されているほとんどのビジネス PC で動作します。Windows 8.1 Pro アップグレード ライセンスを利用すれば、対象オペレーティング システム (以下を参照) を搭載した既存の PC で、セキュリティ、生産性、および管理のしやすさを活用できます。

- ▶ BitLocker を使用したデータの暗号化
- ▶ リモート デスクトップによる外出先からの PC へのアクセス
- ▶ ドメイン参加による企業ネットワークへの接続

### Windows 8 Pro のお客様の Windows 8.1 Pro の権利

ボリューム ライセンス契約を通じて Windows 8 Pro を取得した組織のお客様は、Windows デスクトップ オペレーティング システムのソフトウェア アシユアランスが Windows 8.1 Pro のリリース前に失効した場合であっても、Windows 8.1 Pro のライセンスを使用できます。Windows 8.1 Enterprise へアップデートするには有効なソフトウェア アシユアランスを保有している必要があります。

### 対象オペレーティング システム

ボリューム ライセンスを通じて提供される Windows ライセンスは、アップグレードのみのライセンスです。アップグレードライセンスを購入しても、PC にプレインストールされている新規の Windows ライセンスの代わりにはなりません。Windows 8.1 Pro アップグレードの対象となる PC ごとに、下記の対象オペレーティング システムのライセンスを保有している必要があります。その正規の対象オペレーティング システムに対する既存のライセンスが当該 PC 上にない場合は、このガイドの「[正規品を取得するためのオプション](#)」を参照してください。

ベース PC がアップグレード ライセンスの対象となるには、以下の各条件を満たす必要があります。

- ▶ ボリューム ライセンス アップグレードが割り当てられるデバイスには、対象オペレーティング システム ライセンスに基づくソフトウェアが既にインストールされていなければなりません。アップグレードの対象となるプレインストール OEM バージョンについては、下の図を参照してください。
- ▶ ボリューム ライセンス アップグレード ライセンスを展開するには、デバイスから既存の対象オペレーティング システムを削除する必要があります。ただし、PC が Windows 用ソフトウェア アシユアランスの対象になっている場合を除きます。
- ▶ ライセンスを取得した複数のオペレーティング システム (対象オペレーティング システムを含む) を同時にインストールまたは実行することを希望されるお客様は、オプションで、お客様のボリューム ライセンス アップグレード ライセンスに Windows 用ソフトウェア アシユアランスを追加することができます。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

ボリューム ライセンスによる Windows 8.1 Pro アップグレードの対象となるオペレーティング システムは、以下のとおりです。

対象オペレーティング システム	新規 Enterprise Agreement (EA)/Open Value 全社契約 (OV-CW)	現行の EA/ OV-CW	Select/Select Plus (Academic を除くすべて)	Open (Academic, Charity, OV-CW を除くすべて)	Academic および Charity
<b>Windows 8 および Windows 8.1 (32 ビットまたは 64 ビット)</b>					
Enterprise (N、K、KN)*	☑	☑	☑	☑	☑
Pro (N、K、KN)*	☑	☑	☑	☑	☑
Windows 8 および Windows 8.1					☑
Windows 8 および Windows 8.1 Single Language*					☑
<b>Windows 7 (32 ビットまたは 64 ビット)</b>					
Windows 7 Enterprise (N、K、KN)*	☑	☑	☑	☑	☑
Windows 7 Professional (N、K、KN、diskless)*	☑	☑	☑	☑	☑
Windows 7 Ultimate	☑	☑	☑	☑	☑
Windows 7 Home Premium					☑
Windows 7 Home Basic*					☑
Windows 7 Starter Edition					☑
<b>Windows Vista (32 ビットまたは 64 ビット)</b>					
Windows Vista Enterprise (N、K、KN)	☑		☑	☑	☑
Windows Vista Business (N、K、KN、Blade)	☑		☑	☑	☑
Windows Vista Ultimate	☑		☑	☑	☑
Windows Vista Home Premium					☑
Windows Vista Home Basic					☑
Windows Starter Edition					☑
<b>Windows XP (32 ビットまたは 64 ビット)</b>					
Windows XP Professional (N、K、KN、Blade)	☑		☑	☑	☑
Windows XP Tablet Edition (N、K、KN、Blade)	☑		☑	☑	☑
Windows XP Pro N	☑		☑	☑	☑
Windows XP Pro Blade PC	☑		☑	☑	☑
Windows XP Home/Windows XP Starter					☑
<b>Windows 2000 Professional</b>	☑		☑	☑	☑
<b>Windows NT Workstation 4.0</b>	☑		☑	☑	☑
<b>Windows 98 (Second Edition を含む)</b>	☑		☑	☑	☑
<b>Apple Macintosh</b>	☑		☑	☑	☑

\*Windows 8.1 および Windows 8 Single Language、Windows 7 Home Basic、N、K、および KN は、特定の市場で販売される特別なエディションです。ディスクレスの入手は Windows 8.1 Pro および Windows 7 Professional に限られます。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## Windows 8.1 のソフトウェア アシユアランス特典

Windows 用ソフトウェア アシユアランスには、従業員の生産性の向上、ソフトウェア展開の効率化、およびコスト削減に役立つ一連の中核的な特典が含まれます。

Windows 用ソフトウェア アシユアランスでは、他のライセンス プログラムでは提供されないエンタープライズ製品および使用权を利用できるので、非常に柔軟に Windows を使用することができます。Windows 用のソフトウェア アシユアランスは、広範なデバイスから Windows にアクセスするさまざまな方法を提供することによって、ユーザーの柔軟なワークスタイルを可能にします。

Windows 用ソフトウェア アシユアランスが割り当てられていないデバイスや、その対象になっていないデバイス (シン クライアントなど) については、Windows Virtual Desktop Access (VDA) サブスクリプションを通じて別途ライセンスを取得し、これらの特典を利用することができます。以下の表では、Windows 用ソフトウェア アシユアランスと Windows VDA サブスクリプションを比較しています。

Windows 用ソフトウェア アシユアランス		Windows VDA サブスクリプション
PC	一般的なデバイス	シン クライアント
必要	対象 OS が必要か	不要
あり	ローカルへのインストール権	なし

Windows 用ソフトウェア アシユアランスと Windows VDA サブスクリプションの比較

### Windows 用ソフトウェア アシユアランスと Windows VDA サブスクリプションで提供される主な特典

注: 「ライセンスを取得したデバイス」とは、Windows 用ソフトウェア アシユアランスまたは Windows VDA サブスクリプションのいずれかの対象となるデバイスをいいます。

	特典	説明
エンタープライズ製品の利用	アップグレードの権利	アップグレードの権利があれば、Windows の新しいバージョンがリリースされると直ちに、すべてのライセンスを取得したデバイスで追加コストなしにその新しいバージョンを利用することができます。
	Windows 8.1 Enterprise	Windows 8.1 Enterprise には、Windows 8.1 Pro のすべての機能だけでなく、今日のエンタープライズにおけるモビリティ、生産性、セキュリティおよび管理性、そして仮想化のニーズを満たすプレミアムな機能が含まれます。詳細については、後の「 <a href="#">Windows 8 Enterprise</a> 」を参照してください。
	Microsoft Desktop Optimization Pack (MDOP)	MDOP はオプションのサブスクリプション アドオンであり、これにより組織は、オペレーティング システムのアプリケーションおよびユーザー エクスペリエンスを仮想化し、Windows の機能を管理し、システムの問題が発生した後でユーザー の生産性を回復することができます。  詳細については、後の「 <a href="#">Microsoft Desktop Optimization Pack</a> 」を参照してください。
	Windows Thin PC	Windows Thin PC は、フットプリントが小さい Windows 7 のバージョンです。これにより組織は、既存の PC をシン クライアントとして再利用でき、シン クライアントのハードウェアを新しく導入する必要がなくなります。この特典は、Windows 用のソフトウェア アシユアランスを取得したデバイスにのみ適用されます。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## 柔軟な使用権

<b>Windows Virtual Desktop Access (VDA) の権利</b>	<p>複数のデバイスからさまざまな方法で <i>Windows</i> にアクセスできます。</p> <p>Windows VDA の権利によって、ユーザーはさまざまなユーザー シナリオで <i>Windows</i> の仮想インスタンスにアクセスすることができます。</p> <p>詳細については、後の「<a href="#">Windows VDA の権利</a>」を参照してください。</p>
<b>Windows To Go の使用権</b>	<p><i>Windows To Go</i> を使用すれば、生産性を損なうことなく、外出先や自宅で業務を継続できます。</p> <p>Windows To Go を使用すると、Windows 8.1 Enterprise を実行する企業向けデスクトップを、起動可能な USB スティック上で完全に管理できます。この使用権により、ライセンスを取得した任意のデバイスで Windows To Go を実行することができます。</p> <p>詳細については、後の「<a href="#">Windows To Go</a>」を参照してください。</p>
<b>ローミング使用権</b>	<p>ローミング使用権により、自宅でも外出先でも作業を行うことができます。</p> <p>ローミング使用権により、ライセンスを取得したデバイスの主要ユーザーは、社外にいるときに、個人所有のまたはホテルのビジネス センターの PC などの会社以外のデバイスから、データセンターで実行されている <i>Windows</i> の仮想インスタンス (VDI) または <i>Windows To Go</i> にアクセスすることができます。</p>
<b>Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL)</b>	<p>BYOD (<i>Bring Your Own Device: 個人所有デバイスの業務利用</i>) シナリオに対応、個人所有のコンパニオン デバイスを職場で使用することにより、会社のデスクトップを柔軟に実行することができます。</p> <p>Windows CSL はオプションのサブスクリプション アドオンであり、これによりライセンスを取得したデバイスの主要ユーザーは、これらのテクノロジーを利用できる最大 4 台のデバイスで VDI または <i>Windows To Go</i> を通じて会社のデスクトップにアクセスすることができます。</p> <p>詳細については、後の「<a href="#">Windows CSL</a>」を参照してください。</p>
<b>Windows RT コンパニオンの VDA の権利</b>	<p><i>Virtual Desktop Access</i> により、<i>Windows RT</i> タブレットにまで生産性を拡張できます。</p> <p>Windows RT コンパニオンの VDA の権利によって、ライセンスを取得したデバイスの主要ユーザーは、Windows ライセンスを追加しなくても、会社所有のコンパニオン <i>Windows RT</i> デバイスから VDI を通じて会社のデスクトップにアクセスすることができます。</p>
<b>Windows 8.1 アプリのエンタープライズ サイドローディング</b>	<p><i>Windows</i> ストアを使用せずに、カスタム <i>Windows 8.1</i> アプリを会社のデバイスに直接展開できます。</p> <p>タッチ操作向けに最適化された <i>Windows 8.1</i> アプリを、一般公開されている <i>Windows Store</i> を通じてインストールするのではなく、組織内のデバイスに直接展開するために必要な使用権を取得できます。</p> <p>詳細については、後の「<a href="#">エンタープライズ サイドローディング</a>」を参照してください。</p>



---

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

Windows 用ソフトウェア アシュアランスまたは Windows VDA をお持ちのお客様も、以下の特典を利用できます。

- ▶ **延長ホットフィックス サポート:** 標準の製品サポート期間をこえて、お客様のインシデントごとに特定の製品フィックスを提供します。
- ▶ **年中無休 (24x7) の技術サポート:** マイクロソフト サーバー およびデスクトップ製品の 24 時間年中無休の電話およびウェブインシデント サポートを提供します。
- ▶ **エンタープライズ ソース コード ライセンス プログラム:** 内部開発者およびサポート向けに Windows ソース コードへのアクセス権を提供します。
- ▶ **E-Learning:** エンド ユーザーおよび IT プロフェッショナル向けの、オフサイトで自分のペースで学べるインタラクティブ形式のトレーニングです。インターネットまたはイントラネット上に配信されます。
- ▶ **トレーニング受講券:** IT プロフェッショナルおよび開発者向けに詳細で技術的な教室形式のトレーニングを提供します。
- ▶ **年額払い:** ライセンスとソフトウェア アシュアランスの支払を 3 年間均等な年額に分割できます。

注:

- ▶ 上記の権利は Windows にのみ適用され、他のソフトウェアのライセンス要件も適用されます。
- ▶ 特典の利用資格は、ボリューム ライセンス プログラムと製品によって異なります。プログラムおよび製品ごとの利用資格を確認するには、マイクロソフト ボリューム ライセンス製品表を参照してください。

## Windows ソフトウェア アシュアランスの取得

Windows ソフトウェア アシュアランスを取得する方法は複数あります。

- ▶ ボリューム ライセンスを通じて Windows 8.1 Pro アップグレード ライセンスを購入する際に、同時にソフトウェア アシュアランスも取得できます。
- ▶ ソフトウェア アシュアランスは、Enterprise Agreement、Enterprise Subscription Agreement、Open Value、Open Value Subscription、Enrollment for Education Solutions などの一定のボリューム ライセンス プログラムに既定で含まれていません。
- ▶ OEM によって Windows 8.1 Pro および Windows 7 Professional がプレインストールされた新しい PC の場合、PC の購入後 90 日以内であれば、Open License を通じて、または Select Plus プログラムを通じて、Windows 用ソフトウェア アシュアランスを購入することができます。

Windows 用ソフトウェア アシュアランスを取得済みのデバイスについてライセンスを取得する場合、そのデバイスのソフトウェア特典は、ソフトウェア アシュアランスの有効期間中に限り利用できます。

注：サブスクリプション以外のライセンスに基づいて取得した場合、ソフトウェア アシュアランスが満了した後でも、Windows 8.1 Enterprise の使用权はそのデバイスについて永続的なものとなります。Enterprise Edition の永続的な使用权は、そのライセンスを取得したデバイスに紐付けられるものであり、かかるデバイスを廃棄した時点で無効となります。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## Windows 8.1 Enterprise

Windows 8.1 Enterprise には、Windows 8.1 Pro でお客様が利用できるすべての機能だけでなく、今日の組織おけるモバイルの生産性、セキュリティ、管理性、および仮想化のニーズに応えるために設計されたプレミアムな機能が含まれます。

Windows 8.1 Enterprise は、Windows 用ソフトウェア アシュアランスまたは Windows VDA サブスクリプションをお持ちのお客様にご利用いただけます。

Windows 8.1 Enterprise を使用すると、お客様は Windows 8.1 Pro では提供されない以下の機能を活用することができます。

	特典	説明
	<b>Windows To Go Creator</b>	ブート可能な USB デバイスで稼働する Windows 8.1 Enterprise エディションの完全に管理された組織のデスクトップの作成を可能にします。
	<b>スタート スクリーン 制御</b>	一元的に管理されたグループ ポリシーで ユーザーに表示されるスタート スクリーンのレイアウトを IT が制御することができます (ユーザーによる変更はできません)。
	<b>DirectAccess</b>	リモート ユーザーは別の VPN を起動しなくても、企業ネットワーク内のリソースにシームレスにアクセスすることができます。
	<b>BranchCache</b>	中央のサーバーからファイル、Web サイト、および他のコンテンツをユーザーの PC にキャッシュできるので、WAN 経由でコンテンツを繰り返しダウンロードする必要がありません。
	<b>AppLocker</b>	一元管理されていないながら柔軟なグループ ポリシーを通じて、ユーザーの PC で実行できるソフトウェアを IT 部門が指定できます。
	<b>仮想デスクトップ インフラストラクチャ (VDI) の機能強化</b>	マイクロソフト RemoteFX および Windows Server 2012 R2 の拡張機能により、ユーザーは、VDI シナリオにおいて各種のネットワーク (LAN または WAN) で Remote Apps の機能により、さらにローカルに近いアプリ環境、画面の解像度と向きに応じた調整や、デスクトップへの素早い再接続といったリッチなデスクトップ エクスペリエンスを使用することができます。
	<b>Windows 8.1 エンタープライズ サイドローディング</b>	エンタープライズ サイドローディングが Windows 8.1 Enterprise の機能として有効になっているので、ドメインに参加している PC でこのエディションを実行しているお客様は、Windows ストアを介さずに、タッチ操作向けに最適化された Windows 8.1 アプリのこれらのデバイスへの直接展開を簡単に管理することができます。

Windows 8.1 Enterprise の詳細については、<http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/enterprise/default.aspx> を参照してください。

## Microsoft Desktop Optimization Pack

Microsoft Desktop Optimization Pack (MDOP) は、企業のお客様がデスクトップ仮想化を活用し、Windows デバイスをより適切に管理し、高度なシステム復元機能を実現できるテクノロジーを集めたスイートです。

MDOP は、Windows 用ソフトウェア アシユアランスのお客様にはアドオン サブスクリプション ライセンスとしてご利用いただけます。MDOP と、MDOP サブスクリプションの有効期間に追加された機能にアクセスできます。

MDOP スイートには以下のテクノロジーが含まれています。

	テクノロジー	説明
 仮想化	<b>Microsoft User Experience Virtualization (UE-V)</b>	エンタープライズ規模の仮想化ソリューションにより、ユーザーの Windows ならびにアプリケーションの設定環境が多くのデバイスで使用できるようになるので、ユーザーはデバイスを変更しても同じ環境を引き続き利用することができます。IT 部門はこのソリューションを、既存の管理ツールを使用して簡単に展開し統合することができます。
	<b>Microsoft Application Virtualization (App-V)</b>	Microsoft Application Virtualization (App-V) を使用することによって、組織はエンド ユーザーのコンピューターに直接アプリケーションをインストールしなくても、これらのエンド ユーザーがどこからでも事実上すべてのアプリケーションにアクセスできるようにすることができます。
	<b>Microsoft Enterprise Desktop Virtualization (MED-V)</b>	Microsoft Enterprise Desktop Virtualization (MED-V) を使用すれば、一部のアプリケーションに互換性がない場合でも、組織は Windows 7 にアップグレードすることができます。
 管理	<b>Microsoft Advanced Group Policy Management (AGPM)</b>	Microsoft Advanced Group Policy Management (AGPM) は、グループ ポリシーの機能を拡張するものであり、包括的な変更管理を可能にすると共に、グループ ポリシー オブジェクトに対する管理を強化します。
	<b>Microsoft BitLocker Administration and Monitoring (MBAM)</b>	Microsoft BitLocker Administration and Monitoring (MBAM) は、企業全体のデバイスについて、展開の一元化、キーの管理と回復、プロビジョニング、および暗号化状態のレポート作成を行うことにより、BitLocker の管理を簡略化します。
 復元	<b>Microsoft Diagnostics and Recovery Toolset (DaRT)</b>	直感的な修復および復元ツールにより、ダウンタイムだけでなく、起動できない Windows ベース システムのデスクトップの修復、復元、およびトラブルシューティングにかかる時間を短縮します。

MDOP の詳細については、<http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/enterprise/products-and-technologies/mdop/default.aspx> を参照してください。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## Windows VDA の権利

Windows VDA の権利を利用すると、Windows を非常に柔軟に使用することができます。Windows VDA の権利は、Windows 用ソフトウェア アシユアランスの特典として、または個別の Windows VDA サブスクリプション ライセンスを通じて (ソフトウェア アシユアランスの対象になっていないデバイス、またはシン PC などの Windows 用ソフトウェア アシユアランスを利用できないデバイスの場合) 利用することができます。

使用権	説明
データセンター内の VDI	Windows Virtualization の権利によって、ライセンスを取得したデバイスから、サーバー上で実行されている Windows の最大 4 つの仮想インスタンスにアクセスできます。
ローカル仮想マシン*	ライセンスを取得したデバイスでローカルに Windows の最大 4 つの仮想インスタンスを実行できます。
デュアルブート*	ライセンスを取得したデバイスで Windows の最大 2 つの物理インスタンスを実行できません。


\*Windows 用ソフトウェア アシユアランスを通じて取得した Windows VDA の権利にのみ適用されます。

Windows VDA の権利の詳細については、<http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/software-assurance/windows-virtualization.aspx> を参照してください。

## Windows To Go の権利

Windows To Go を使用することにより、ユーザーは生産性を損なうことなく外出先や自宅で業務を継続できます。組織は新しい BYOD (Bring Your Own Device:個人所有 PC の業務利用) シナリオを実現でき、さらに臨時スタッフは、短時間でより安全に操作を開始することができます。

Windows To Go があれば IT 管理者は、基幹業務アプリ、設定、および企業データを含む企業の Windows イメージを、互換性のある USB ストレージ デバイスでユーザーに提供できます。ユーザーは、Windows To Go を、企業または個人のどの PC (Windows 7 Windows 8 または Windows 8.1 のロゴ認定済み) からでも起動して操作することができ、引き続き機能豊富な一貫した Windows 8.1 環境を活用できます。

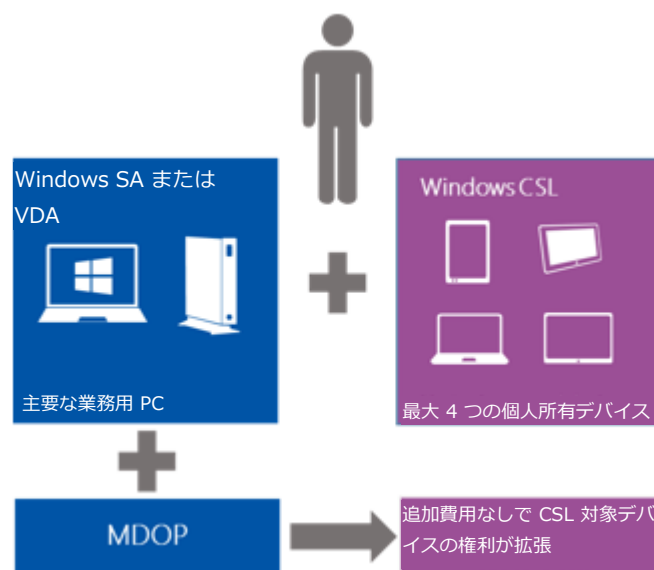
 Windows To Go の権利
<ul style="list-style-type: none"><li>▶ Windows 用ソフトウェア アシユアランスまたは Windows VDA サブスクリプションのどちらかの対象になっているデバイスで、Windows To Go を実行することができます。</li><li>▶ Windows 用ソフトウェア アシユアランスまたは Windows VDA によりライセンスを取得した会社のデバイスの主要ユーザーは、ローミング使用権に基づいて、自宅や外出先で、会社以外の PC (個人所有のまたはホテルのビジネス センターの PC など) から、Windows To Go を実行できます。</li><li>▶ Windows CSL (下記を参照) の対象となるデバイスはすべて、Windows To Go を実行することができます。</li></ul>

注: Windows To Go では、組織内の [キー マネージメント サービス \(KMS\)](#) サーバーを使用して、または [Active Directory](#) ベースのボリューム ライセンス認証を使用して、ボリューム ライセンス認証を行う必要があります。詳細については、後の「[ボリューム ライセンス認証](#)」を参照してください。

## Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

### Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL)

Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL) は、セカンダリ デバイスまたはコンパニオン デバイスに対する BYOD (Bring Your Own Device: 個人所有デバイスの業務利用) シナリオ等に対応しているため、組織において従業員は複数のデバイスで Windows をさらに柔軟に実行することができます。Windows 用ソフトウェア アシユアランスまたは Windows VDA によりライセンスを取得した作業デバイスに Windows CSL を追加すると、そのデバイスの主要ユーザーは、VDI または Windows To Go を通じて、これらのテクノロジーを利用できる最大 4 台の追加デバイスで会社のデスクトップにアクセスすることができます。有効な MDOP ライセンスおよび CSL 対象デバイスの主要ユーザーは各コンパニオン デバイスに追加の MDOP ライセンスを購入することなく、コンパニオン デバイスを通じて MDOP 機能にアクセスできます。Windows CSL に基づいて使用できるデバイスには、個人が所有するあらゆる種類のデバイスのほか、組織が所有する x86 以外のデバイスが含まれます。



Windows 用ソフトウェア アシユアランスまたは Windows VDA サブスクリプションによりライセンスを取得した作業デバイスに Windows CSL を追加すると、その作業デバイスの主要ユーザーは、VDI または Windows To Go を通じて、これらのテクノロジーを利用できる最大 4 台のデバイスで組織のデスクトップにアクセスすることができます。主要な業務用デバイスが MDOP でライセンスされている場合、Windows CSL の対象となる追加デバイスで MDOP 機能にアクセスすることができます。

Windows CSL は、1 ライセンスにて最大 4 台のデバイスに対してライセンスを提供します。各コンパニオン デバイスごとに個別のライセンスは必要ありません。業務用 PC に対してソフトウェア アシユアランスを取得し、自宅からデバイスを持ち込むユーザーを確認して Windows CSL を追加するだけで済みます。

たとえば、5,000 台の PC が Windows 用ソフトウェア アシユアランスと MDOP の対象となっている Enterprise Agreement を締結済みの企業が、ソフトウェア アシユアランス対象の 5,000 台の主要なユーザーのうち 1,000 人の従業員について、自宅から持ち込んだ個人所有デバイスでも Windows To Go または VDI を通じて自分のデスクトップにアクセスできるようにしたいと考えているとします。これらのユーザーは、平均で 2 台のデバイスを職場に持ち込む可能性がありますが、CSL は複数のデバイスに対応しているので、この企業は CSL ライセンスを 1,000 ライセンス購入するだけで済みます。主要デバイスが MDOP でライセンスされているため、CSL の対象となるこれらのユーザー個人所有デバイスで Windows To Go または VDI を通じて MDOP 機能にアクセスすることができます。Windows CSL は単一の VDA ライセンスよりコストがかからないため、このシナリオによりライセンス数を減らし、ライセンスあたりのコストを削減することができます。また、IT 部門は、各従業員が職場に持ち込むデバイスが 4 台以下であれば、デバイスの種類に関係なく、要件に適合していることを理解しています。

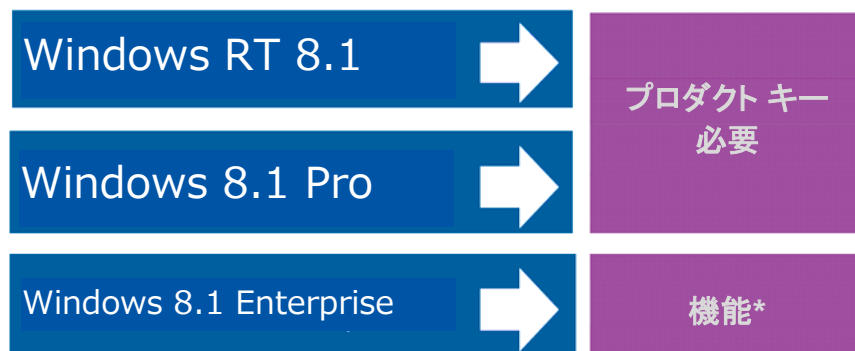
# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## Windows 8.1 エンタープライズ サイドローディング

Windows 8.1 では、デスクトップ アプリをこれまで同様に展開することができます。また、タッチ操作向けに最適化された新しい Windows 8.1 アプリの場合、組織のお客様がこれらのアプリをインストールするには Windows ストアをご利用いただく方法もありますが、通常アプリを大規模に展開する大規模または中規模組織のお客様は、新しい Windows 8.1 アプリを組織内のデバイスに直接配布することもできます。たとえば、この直接的な展開オプションは、カスタム開発した基幹業務アプリや、ISV から直接購入したエンタープライズ ソフトウェアに適しています。

お客様は、Windows 8.1 Enterprise、Windows 8.1 Pro、または Windows RT 8.1 を実行しているデバイスに、「エンタープライズ サイドローディング」を通じて Windows ストア外のカスタム開発した基幹業務用 Windows 8.1 アプリを直接展開することができます。

- Windows 8.1 Enterprise には、エンタープライズ サイドローディングに対応した機能が組み込まれているので、ドメインに参加している PC でこのエディションを実行しているお客様は、ポリシー設定を通じて、信頼できる Windows 8.1 アプリの展開を簡単に管理することができます (エンタープライズ サイドローディングのポリシー設定の詳細については、この [TechNet の記事](#)を参照してください)。
- お客様はまた、上記のポリシー設定に加え、ボリューム ライセンスを通じたマルチライセンス認証キー (MAK) を使用して、ドメインに参加していない Windows RT 8.1、Windows 8 Pro、または Windows 8 Enterprise デバイスで、信頼できる Windows 8.1 アプリのエンタープライズ サイドローディングを有効にすることもできます。MAK の使用については、後の「[ボリューム ライセンス認証](#)」を参照してください。



\* デバイスがドメインに参加している必要があります。

以下のボリューム ライセンス プログラムで Windows 用ソフトウェア アシュアランスまたは Windows VDA サブスクリプションを保有しているお客様には、エンタープライズ サイドローディングの権利が許諾され、追加コストなしで SA 特典として MAK キーが提供されます。エンタープライズ サイドローディングのプロダクト キーは、ボリューム ライセンス サービス センター (VLSC) を通じて利用可能になります。

- ▶ Windows を含む Enterprise Agreement
- ▶ Windows を含む Enterprise Subscription Agreement
- ▶ Windows を含む Enrollment for Education Solutions (Campus and School Agreement のもの)
- ▶ Windows を含む School Agreement
- ▶ Windows ソフトウェア アシュアランスを含む Select および Select Plus

カスタムの基幹業務用 Windows 8.1 アプリを展開しようとお考えの他のお客様は、ボリューム ライセンスを通じて、エンタープライズ サイドローディング ライセンスと MAK を購入できます。Windows 8 のエンタープライズ サイドローディングの権利と同様に

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

Windows 8.1 エンタープライズ サイドローディングライセンスを含むライセンスを購入する場合、以下のプログラムで購入できます。また、VLSC を通じて入手することも可能です。

- ▶ Select および Select Plus
- ▶ Open License

## Windows 8.1 のダウングレード権

Windows 8.1 の代わりに以前のバージョンの Windows を使用するお客様の権利 ("ダウングレード権") は、ライセンスを取得する方法によって異なります。

**PC プレインストール版 (OEM)**

OEM のダウングレード権は、同等のエディションの Windows 7 および Windows Vista に限定されます。

**ボリューム ライセンス**

ボリューム ライセンスのダウングレード権は最も柔軟であり、以前のバージョンであればどのバージョンにもダウングレードできます。

**注:**

- ▶ ダウングレード権は、OEM プレインストール版またはボリューム ライセンスを通じて取得したライセンスに含まれますが、リテール版の Windows には適用されません。
- ▶ OEM のダウングレード権は、Windows 8.1 Pro に適用され、(Windows 7 Professional または Windows Vista Business に)ダウングレードできます。
- ▶ Windows 用ソフトウェア アシユアランスは最も柔軟で、Windows 7 Enterprise を含むさらに以前のバージョンおよびエディションへのダウングレードが可能です。

ダウングレード先のバージョン	OEM プレインストール版	ボリューム ライセンス	
	Windows 8.1 Pro	Windows 8.1 Pro アップグレード (ソフトウェア アシユアランスなし)	Windows 8.1 Enterprise (ソフトウェア アシユアランスあり)
Windows 8 Enterprise			✔
Windows 8 Pro		✔	✔
Windows 7 Enterprise			✔
Windows 7 Professional	✔	✔	✔
Windows Vista Enterprise			✔
Windows Vista Business	✔	✔	✔
Windows XP Pro		✔	✔
Windows 2000 Professional		✔	✔
Windows 95/98/NT		✔	✔



---

## Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

これは、Windows 8.1 Pro がプレインストールされている PC を購入した場合、Windows 7 Professional または Windows Vista Business のいずれかにダウングレードできることを意味します。Windows XP やその他の以前のバージョンが必要な環境では、ボリューム ライセンスを通じてこれらのバージョンへのダウングレード権を入手することができます。

### 注:

- ▶ Windows 7 Ultimate へのダウングレード権はありません。
- ▶ Windows XP のサポートは 2014 年 4 月 9 日 (日本時間) に終了します。

## ボリューム ライセンス 認証

Windows 製品のライセンス認証とは、お客様の Windows が正規のライセンスを取得していることをお客様が確認できるようにする一連のテクノロジーです。製品のライセンス認証は、Windows 8.1 のすべてのエディションで必要です。

ボリューム ライセンス認証はボリューム ライセンス プログラム対象のコンピューターに適用され、この認証を利用すれば、大規模組織のお客様は、ライセンス認証プロセスを自動化し、ユーザーにこのプロセスを意識させないようにすることができます。これはライセンス認証用ツールとして厳密に使用されるものであり、ライセンスの請求や課金には関連していません。

### キー マネージメント サービスおよびマルチプル アクティベーション キーによるライセンス認証

キー マネージメント サービス (KMS) を使用すると、組織は、社内でホストされるサービス (KMS) を通じてお客様の環境内のコンピューターのライセンス認証を行うことができます。また、マルチプル アクティベーション キー (MAK) では、マイクロソフトがホストするライセンス認証サービスを使用して、1 回限りのコンピューターのライセンス認証を行うことができます。お客様は、両方またはいずれかのキーを使用して、お客様の環境内のコンピューターのライセンス認証を行うことができます。

### Microsoft Active Directory によるライセンス認証

Active Directory ベースのライセンス認証では、ドメインに接続された Windows 8.1 または Windows Server 2012 R2 のすべてのコンピューターについて、コンピューターのセットアップ中に自動的かつ透過的にライセンス認証が行われます。これらのクライアントは、ドメインのメンバーであり、ドメイン コントローラーと定期的に通信を行っている限り、ライセンス認証が維持されます。

ボリューム ライセンス認証の詳細については、<http://www.technet.com/volumeactivation> を参照してください。



# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## 正規品を取得するためのオプション (Get Genuine)

Windows アップグレード ライセンスは、以前に取得した対象オペレーティング システムのライセンスをアップグレードするためのものです。Windows のフル ライセンスを取得するための最も確でコスト効率の高い方法は、新しい PC にプレインストールされたライセンスによる方法です。ただし、偽造ソフトウェアが発見された場合や、対象となる基本オペレーティング システムをコンピューターにインストールせずにボリューム ライセンスの Windows アップグレード ライセンスを適用した場合は、ボリューム ライセンスを通じてソリューションを入手し、この非準拠状態を是正することができます。

ボリューム ライセンスを通じて正しい Windows 8.1 Pro ライセンスを購入するために、Get Genuine Windows Agreement (GGWA) には、小規模および中規模組織向けの GGWA、大規模組織向けの GGWA、および教育機関向けの GGWA という 3 つのオプションが用意されています。

	小規模および中規模組織向けの GGWA	大規模組織向けの GGWA	教育機関向けの GGWA
対象となるお客様	5 台以上の PC について Windows ライセンスを必要とするお客様	PC の大量のインストール ベースについて Windows ライセンスを必要とするお客様	5 台以上の PC について Windows ライセンスを必要とする教育機関のお客様
数量	5 つ以上のライセンス (2 年の契約期間を通して追加発注が可能)	5 つ以上のライセンス	5 つ以上のライセンス
詳細	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ マイクロソフト リセラーを通じて販売</li><li>▶ 今後は正規品のみを購入する義務 (署名なし)</li><li>▶ ライセンスの譲渡権なし</li><li>▶ ボリューム ライセンス ダウングレード権が使用可能</li><li>▶ 90 日以内はソフトウェア アシユアランスを購入可能</li><li>▶ サポートはマイクロソフト リセラーから購入した場合に利用可</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ マイクロソフト ライセンシング ソリューション プロバイダーを通じて、またはマイクロソフトから直接販売</li><li>▶ 監査条項を含む、事前に署名済みの契約</li><li>▶ 今後の Windows ソフトウェアの取得時に正規のソフトウェアのみを購入する義務</li><li>▶ 1 回限りの発注</li><li>▶ ライセンスの譲渡権なし</li><li>▶ Master Business and Services Agreement を締結済みか、セットアップしてある必要がある</li><li>▶ ボリューム ライセンス ダウングレード権が使用可能</li><li>▶ 90 日以内はソフトウェア アシユアランスを購入可能</li><li>▶ サポートはマイクロソフトまたはマイクロソフト ライセンシング ソリューション パートナーから購入した場合に利用可</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>▶ マイクロソフト アカデミック リセラーを通じて販売</li><li>▶ 今後は正規品のみを購入する義務 (署名なし)</li><li>▶ ライセンスの譲渡権なし</li><li>▶ Academic Windows アップグレード ボリューム ライセンスと組み合わせる必要あり</li><li>▶ ダウングレード権は GGWA-A では利用不可だが、Academic ボリューム ライセンスでは利用可</li><li>▶ ソフトウェア アシユアランスは GGWA-A では利用不可だが、Windows アップグレード ライセンスを取得することにより追加可能</li><li>▶ サポートはマイクロソフト リセラーから購入した場合に利用可</li></ul>

正規品を取得するためのオプションの詳細については、

<http://www.microsoft.com/piracy/knowthefacts/LegalizationSolutions.aspx> を参照してください。

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

## ボリューム ライセンス プログラムで提供される Windows 製品

マイクロソフト ボリューム ライセンスには、組織によるソフトウェア ライセンスの購入に役立つようカスタマイズされたプログラムが用意されています。マイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムは、さまざまな組織の種類、規模、購入傾向に応じて、ライセンスを簡単に管理できる柔軟で安価なソリューションを提供します。お持ちのデスクトップ PC の台数が 5 台であろうと数千台であろうと、それぞれに適したマイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムをご利用いただけます。

### ボリューム ライセンス プログラムで提供される Windows デスクトップ製品

製品	Open License	Open Value および Subscription	Select Plus および Select License	Enterprise Agreement および Subscription	Enrollment for Education Solutions (Campus and School Agreement)	School Enrollment
Windows 8.1 Pro アップグレード	☑		☑			
Windows 8.1 Enterprise + ソフトウェア アシュアランス	☑	☑	☑	☑	☑	☑
MDOP		☑	☑	☑	☑	☑
Windows VDA サブスクリプション		☑	☑	☑	☑	☑
Windows Companion サブスクリプション ライセンス (CSL)			☑	☑	☑	☑
Windows 8.1 エンタープライズ サイドローディング ライセンス	☑		☑			

### ボリューム ライセンスによるライセンスの取得方法

マイクロソフト ボリューム ライセンスを通じて、パッケージ製品全体で大幅にコストを削減して最新のマイクロソフト テクノロジーを取得するには、マイクロソフトの担当者またはマイクロソフト リセラー パートナーにお問い合わせください。

ご担当のマイクロソフト ボリューム ライセンス リセラーにご連絡いただければ、お客様がマイクロソフト ボリューム ライセンス プログラムで発注可能なソフトウェア アシュアランスを取得するお手伝いをいたします。マイクロソフト ボリューム ライセンス リセラーは、以下の方法で見つけることができます。

- ▶ 日本のリセラー情報は、 <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/how-to-buy/default.aspx> をご参照ください。
- ▶ 日本以外のお客様は、最寄りのマイクロソフト代理店までお問い合わせください。最寄りの代理店のライセンス情報については、 <http://www.microsoft.com/ja-jp/licensing/worldwide.aspx> をご参照ください。

---

# Windows 8.1 および Windows RT 8.1 ボリューム ライセンス ガイド

© 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

本資料に記載された内容は情報提供のみを目的としており、明示または黙示に関わらず、これらの情報についてマイクロソフトはいかなる責任も負わないものとします。これは、ライセンスを取得した製品の許可された使用について説明したものであり、お客様との契約ではありません。ボリューム ライセンス契約に基づいてライセンス許諾された製品の使用は、契約の条項および条件に従う必要があります。この情報と契約の内容に矛盾がある場合は、契約の条項と条件が優先されます。マイクロソフト代理店を通じて取得されるライセンス価格はマイクロソフト代理店によって決められるものです。